



(中央小学校)

未来に向けて 明るい環境を

毎年6月には、環境週間の一環として各地で空カン回収や清掃活動など幅広い活動が行われています。

ここ中央小学校でも、校内清掃をはじめ花いっぱい運動など年間を通した活動が盛んに取り組まれているところです。

健全な生活を送るためには、まず「きれいな環境づくりから」ということを常に心がけたいものです。

広報はさみ

6 / 60
No.268

町の人口(5月末現在)

- ・総人口 15,874人
- 男 7,634人
- 女 8,240人
- ・世帯数 3,860世帯
- ・転入39人・転出28人
(住民基本台帳調べ)

消防防災無線を 検討中!!

部落有線放送と接続

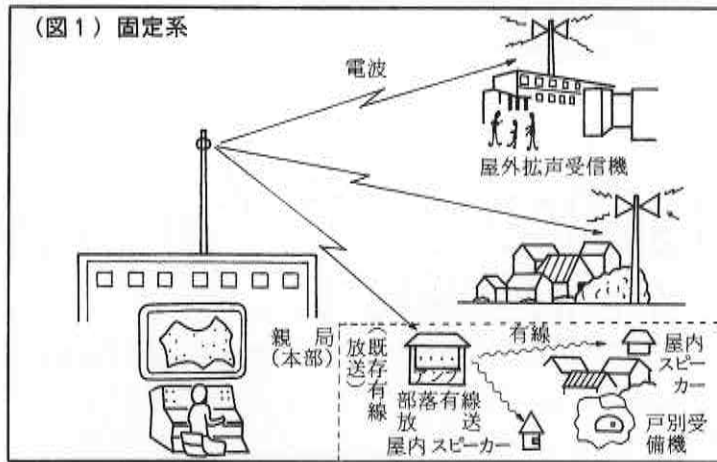
明るく住みよい、豊かな町づくりは、まず住民をあらゆる災害から守ることが第一です。

いま町では、新しい情報システム(消防防災無線通信施設)を検討しています。

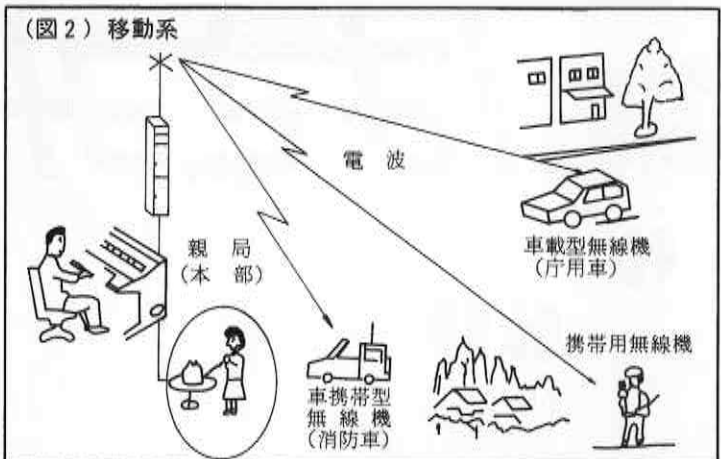
この情報連絡施設は、役場に親局(本部)を置き、現在各部落に設置してある屋内有線放送のアンテナと無線で接続し、さらに屋外にも拡声機(二十三か所予定)を設置(固定系)するもので、火災や風水害、雪害地震など非常事態が起きたときの緊急連絡をはじめ、いろいろな行政情報の提供が役場から直接できることとなります。

また、無線機を車に積んだり、携帯して現場から災害状況などを親局と通信できる移動系無線施設も整備することになっています。

この消防防災無線通信施設は、本年度の事業として国及び県の補助を受けるよう申請しているところであり、国の補助金割当があれば、六十二年四月から運用開始できる予



定です。
なお、固定系と移動系を図一、二のようになります。



集中豪雨に注意!

六月から七月は、集中豪雨のシーズンです。長雨や集中豪雨などによって地盤がゆるみ、がけ崩れや地すべりが発生しやすくなります。これまでも長崎・山陰・長野などで一瞬にして多数の人命が失われており、いつどこで発生するかわかりません。

みなさんの周辺はどうですか？
災害を未然に防止するため、日頃から避難方法などを家族で話し合い、防災体制づくりに心がけましょう。

空カン回収キャンペーン



六万個を回収

町では、道路沿線・河川・空地などに散らかっている空カンを回収し、環境を美しくするために、五月二十六日から六月九日まで空カン回収キャンペーンを町内一斉に行いました。

これは、環境週間(5/26-31)の一環として行ったものです。町では、空カン回収に五十六年から取り組んでいるもので、この運動は、県内全域に

名誉町民

故今里広記先生に

心から哀悼の意を表します



去る五月三十日、名誉

町民で日本精工相談役、今里広記先生(本町出身、七十七歳)が東京都において死去されました。先生は日本の経済・政

治・文化に大きく貢献され、地元県、町の振興についても全力を尽くしてくださいました。近く町葬も行うことで協議されています。

町民皆さんとともに、今里先生の面影を偲び、謹しんで哀悼の意を表し、安らかなご冥福をお祈りいたします。

空カン回収キャンペーン・あなたです快適な町をつくるのは

わたって実施されてきており、年々美化運動の意識が高まってきているところでです。

この期間中、町内でもいたるところで回収が行われ、約六万個の空カンが回収されました。

美しい自然と環境は、私たちみんなの宝です。

また、よい環境を守り、作り出すことは私たちの努めでもあります。

空カンやゴミのない快適で美しい波佐見町を守り育てましょう。

道路は、ゴミ捨て場ではない

「持ち運びに便利だから」「自動販売機などから手軽に買えるから」などの理由で、ジュースやビールなどの缶入り飲料が大モテです。一年間に飲まれる数は、何と百億個。十数年前に比べて、約十倍に膨れ上がった計算です。

確かに、手軽で、丈夫で、保存のきく缶入り飲料は、消費者にとって大きな魅力。しかしその一方で、投げ捨てられた空き缶が、日本の自然や町並みを汚しています。

環境庁が調べた「空き缶の



投げ捨て理由」を見てみると、近くにゴミ箱がなかったから(四三%)、自動車に乗っていて始末に困ったから(一四・六%)、ゴミ箱や家まで持ち運びが面倒だったから(一一・九%)などが多く挙げられていました。

このような理由で投げ捨てられた空き缶は、地域の住民やボランティアの人たちの手によって一つ一つ拾われます。調査で分かっているものだけで、一年間に四億四千万個、

実際はこれよりはるかに多い数字になるはずですが、しかし、いくら拾っても、次から次へと捨てていく人が後を断たず、どうにもならない、といった声も強くなっています。空き缶を投げ捨てた経験のあるあなた、道路や公園はゴミ捨て場ではありません。あなたの捨てた空き缶が、だれかの手を煩わす。この言葉をもう一度かみしめてみてはいかがでしょうか。



勤労者体育センター

広がるスポーツ 文化活動の場

オープン!!

前月号でもお知らせいたしましたとおり、町民総合会館の一環として建設した「波佐見勤労者体育センター」が、六月一日オープンしました。当日は、午前十一時から福田町長をはじめ、末岡町議会議長、来賓の長崎県知事代理・木戸忠之労働部長によるテープカットのあと記念式典が行われました。

式典では、町長式辞のあと、設計業者、工事施工業者および、町民総合会館建設用地提

供者に対し町長から感謝状の贈呈がありました。

式典終了後、祝宴が催されましたが、アトラクションとして、「波佐見町弓道会」(代表今里健吾他二人)による「巻藁射礼」、さらに、このたび新しく振り付けをされた「波佐見節」の踊りと唄を、「波佐見節愛好会」(代表田中孝之他二十人)により披露され、落成に花を添えました。

六月二日からは、一般の使

用が開始され、こけら落としとして、開館記念町民バレーボール大会が開催されました。(結果は八ページ参照)

町では、今後体育・文化の振興を図るため、広く一般町民の方々に使用していただくことを期待しています。

なお、使用申し込み、使用料など詳しいことは、町公民館・社会教育課(T E L・八五一二〇三四)におたずねください。



テープカット



祝 波佐見勤労者体育センター落成



波佐見節の披露

祝 波佐見勤労者体育センター

巻藁射礼



町公民館からのお知らせ

町公民館では、社会体育、文化とその教育に関する事務事業を進めています。これらを円滑に運営していくためには、みなさん方からの多くの声を聞くことが最も重要なことです。

今月号では、社会教育関係の主な各委員の方々を紹介したいと思います。みなさんのご協力をお願いします。

(任期は、それぞれ六十二年三月三十一日まで)

敬称略

社会教育委員

六十年度第一回社会教育委員会が、五月二十日町公民館で開かれました。

社会教育委員は、社会教育行政に民間の意見を反映させるため、教育委員会の諮問機関として置かれているもので、この日は年間事業計画や社会教育関係団体への補助金などについて活発な意見が出されました。

なお、今年度の委員の方々は別表のとおりです。

社会教育委員

◎印は委員長 ○印は副委員長

所属役職等	氏名	住所
波佐見中学校長	河内 健彦	岳辺田郷
青年団代表	楠本 和弘	〃
婦人会代表	古達 光枝	協和郷
育友会代表	橋本 鉄哉	金屋郷
体育協会副会長	○中尾 正孝	皿山郷
元小学校長	◎田崎 恒夫	岳辺田郷
陶磁器元卸商社長	田崎 四郎	湯無田郷

文化財保護審議会委員

氏名	住所
古達 広栄	協和郷
田崎 恒夫	岳辺田郷
橋口 佐登司	湯無田郷
浦郷 忠勇	湯無田郷

文化財保護審議会委員

この審議会は、町内の文化財の保護と指定などについて審議するもので、現在次の方々にお願ひしています。

公民館運営審議会委員

五月二十三日、第一回公民館運営審議会が町公民館で開催されました。

これは、町公民館長の諮問機関として、公民館における各種の事業の企画実施について調査審議するもので、この日は、生活改善推進の見直しや家庭の日のPR、さらにはふるさと文化の掘りおこしとその援助など活発な意見が出されました。

この審議会、年三回程度開催される予定です。

なお、委員の方々は下表のとおりです。

体育指導委員

本町の社会体育関係の事業計画の審議や各種スポーツの技術指導などをお願いするものです。現在の委員は次の12人の方々です。

体育指導委員

氏名	住所	特 技
古川 一矩	湯無田郷	ゲートボール ソフトボール
田添 有	稗木場郷	バレーボール
田沢 重幸	折敷瀬郷	陸上、水泳
井村 好幸	井石郷	ソフトボール
松尾 早苗	宿郷	ソフトボール
太田 朝雄	折敷瀬郷	野球、すもう
神近 稔	井石郷	庭 球
福島 幸夫	野々川郷	柔 道
福田 澄子	宿郷	バレーボール
疋田 大仁	折敷瀬郷	サッカー
長与 重俊	協和郷	剣 道
松尾 道代	皿山郷	バドミントン

公民館運営審議会委員

◎印は委員長 ○印は副委員長

役職等	氏名	住所	役職等	氏名	住所
波佐見中学校長	○河内 健彦	岳辺田郷	東被農協上波佐見支所長	石橋 安幸	金屋郷
中央小学校長	岩本 菊美	川棚町中組郷1087の1	保育園、幼稚園代表	武宮 雅彦	湯無田郷
波佐見中学校育友会長	松尾 卓次	村木郷	郷総代会代表	山下 倉蔵	稗木場郷
南小学校育友会会長	岩永 薫	村木郷	社会教育委員・自治公民館長会会長	田崎 恒夫	岳辺田郷
波佐見町青年団長	山口 信人	宿郷	波佐見町民生児童委員総務	岩見 龍昇	岳辺田郷
波佐見町婦人会長	山尾 計子	永尾郷	波佐見町商工会会長	中尾 千歳	皿山郷
波佐見町老人クラブ連合会長	山下 藤雄	村木郷	波佐見陶磁器工業組合理事長	松尾 勝美	湯無田郷
波佐見町体育協会副会長	中尾 正孝	皿山郷	波佐見町議会議長	末岡 秋夫	井石郷
波佐見町文化協会副会長	村瀬 市郎	野々川郷	元小学校教諭	佐藤 春吉	宿郷
波佐見町青少年健全育成会会長	◎野中 武彦	中尾郷	波佐見町助役	松尾 均	金屋郷
波佐見町壮年スポーツ会会長	田沢 重幸	折敷瀬郷			

所 台

(59年度下半期状況)

波佐見町財政事情説明書の作成及び公表に関する条例により、本町の財政事情を次のとおり公表します。

今回の公表は、五十九年度下半期（五十九年十月～六〇年三月）のもので、

収入・支出の状況は別表のとおりですが、まず収入において収入率は七八・〇％となっています。

このうち特に国庫支出金、県支出金と町債の収入率が低くなっています。これは農業

構造改善事業、公営住宅建設事業、災害復旧事業などの建設事業の完了が年度末になり、その補助金や町債の収入が遅れるためです。支出において支出率は八一・〇％となっています。

このうち農林水産業費、土木費、教育費、災害復旧費の支出率が低くなっているのは、収入の項で述べたような理由で支出が遅れているためです。なお、歳計現金不足分については、一時借入金及び会計間資金運用しています。

町の会計年度は毎年四月一日に始まり三月三十一日に終わります。この点からみますと、収入支出ともに三月三十一日に終了しなければならぬというのですが、しかし現金の出納に関しては、整理期間をのばし、五月三十一日までに完了するようになっています。このため収支とも一〇〇％の収支になっていません。出納閉鎖日までにはすべてが決算されることとなります。

又、地方債の状況等についても、この出納整理期間との関係で五十九年度の決算ができていませんので、五十八年度末現在でお知らせします。

なお、六〇年度の当初予算については、四月号に掲載しています。

収入及び支出の概況 (60. 3. 30現在)

● 収 入

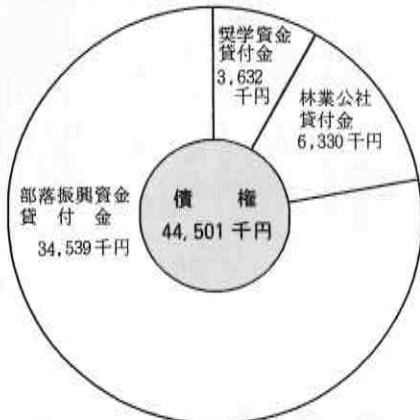
(単位 千円・%)

● 支 出

(単位 千円・%)

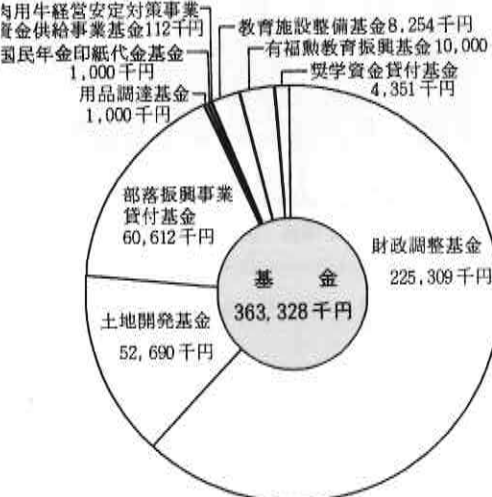
科 目	予算現額	収入済額	収入率	科 目	予算現額	支出済額	支出率
1. 町 税	792,811	786,308	99.2	1. 議 会 費	63,981	63,707	99.6
2. 地方譲与税	36,000	38,107	105.9	2. 総 務 費	275,416	255,623	92.8
3. 自動車取得税 交 附 金	18,000	16,984	94.4	3. 民 生 費	416,110	405,336	97.4
4. 地方交付税	753,500	765,793	101.6	4. 衛 生 費	248,894	233,317	93.7
5. 交通安全対策 特別交附金	600	1,451	241.8	5. 労 働 費	9,376	8,087	86.3
6. 分担金及び 負担金	103,713	64,317	62.0	6. 農林水産業費	364,853	235,102	64.4
7. 使用料及び 手数料	28,051	29,077	103.7	7. 商 工 費	315,662	303,526	96.2
8. 国庫支出金	315,747	188,783	59.8	8. 土 木 費	399,311	287,689	72.0
9. 県 支 出 金	370,798	192,165	51.8	9. 消 防 費	121,669	108,874	89.5
10. 財 産 収 入	20,440	18,340	89.7	10. 教 育 費	536,364	360,562	67.2
11. 寄 附 金	21,901	22,300	101.8	11. 災 害 復 旧 費	59,505	16,296	27.4
12. 繰 入 金	154,746	31,307	20.2	12. 公 債 費	233,270	223,626	95.9
13. 繰 越 金	161,730	161,731	100.0	13. 予 備 費	41,781	0	0
14. 諸 収 入	73,963	60,835	82.3	14. 諸 支 出 金	2,208	0	0
15. 町 債	236,400	31,900	13.5				
合 計	3,088,400	2,409,398	78.0	合 計	3,088,400	2,501,745	81.0

まちの 収入率78%



◎町の財産 (59. 3. 31現在)

区分	土地	建物
本庁舎	6,659㎡	1,740㎡
書庫	0	171
その政 他機 関の 関		
水防倉庫	0	66
消防詰所	1,363	412
駐在所	444	
学 校	132,738	17,675
公 会 堂	2,308	1,020
公 民 館	1,781	831
保 育 所	6,987	1,049
公 営 住 宅	54,605	10,899
共 他 の 住 宅	3,096	1,055
給 食 調 理 場	711	289
用 部 落 公 民 館	9,079	
部 落 運 動 場	38,972	
財 公 園	107,155	
産 町 民 霊 園	11,109	
町 民 会 館	7,912	
農 村 環 境 改 善 セ ン タ ー	6,608	1,436
働 く 婦 人 の 家	0	671
共 同 福 祉 施 設	0	254(781)
田	15,247	
畑	11,480	
宅 地	23,392	
山 林	1,327,058	
原 野	166,586	
雑 種 地	30,869	
合 計	1,966,159	37,568



◎借入先別地方債現在高

借入先	金額
大蔵省資金運用部	574,890千円
郵政省簡易保険局	740,150
公営企業金融公庫	199,382
市中銀行	123,008
保険会社	7,000
共済組合	60,270
県振興資金	9,062
全国自治協会	12,500
長崎県市町村振興協会	20,000
合計	1,746,262

◎事業別地方債現在高

起債名	金額
一般公共事業費	26,947千円
一般単独事業債	537,492
公営住宅建設事業債	104,530
義務教育施設整備事業債	554,016
災害復旧事業債	64,926
厚生福祉施設整備事業債	11,783
公営用地先行取得事業債	38,770
減収補てん債	1,292
財政対策債	13,200
財源対策債	352,561
県貸付金	9,063
公有林整備事業債	31,682
合計	1,746,262



ママさんパワー

爆発!

勤労者体育センター 開館記念

町民バレーボール大会

六月二日、勤労者体育センターで町民バレーボール大会が開催されました。

同センターの「こけらおとし」にと計画されたもので、大会には、町内地区・職場などから男子六チーム、女子十八チームが参加。白熱した試合を展開する中、応援席からは盛んな声援が送られていました。

なお、試合の結果は次のとおりです。

男子の部

優勝 野々川

準優勝 乙長野

女子の部

● Aブロック

優勝 折敷瀬

準優勝 田ノ頭

● Bブロック

優勝 農協波佐見

準優勝 甲長野



女子Aブロック優勝 折敷瀬チーム



女子Bブロック優勝 農協波佐見チーム

波佐見C優勝飾る

郡ゲートボール・ローンボールス大会

5月24日、郡ゲートボール・ローンボールス大会が温泉センターゲートボール場を主会場に行われました。

本町から、ゲートボールの部及びローンボールスの部にそれぞれ3チームが出場、終始熱の入った試合を展開しました。

その結果、本町のチームはゲートボールでは、惜しくも敗れたものの、ローンボールスでは、長野老人クラブで編成した波佐見Cチームが見事優勝を飾りました。

試合の結果は次のとおりです。

◎ゲートボールの部

優勝 川棚C
準優勝 東彼杵B
3位 波佐見A

◎ローンボールスの部

優勝 波佐見C
準優勝 東彼杵B
3位 東彼杵A



男子優勝 野々川チーム



折敷瀬

総合優勝

町青年団陸上大会

第三十回町青年団陸上競技大会が、五月二十六日波佐見中学校グラウンドで開催されました。

五月晴れの好天気恵まれ一六五人の団員たちは、日頃の練習の成果を思う存分發揮町青年団の心意気を示しました。

また、競技のあい間には、町婦人会による波佐見音頭なども披露され、大会に花を添えました。

なお、競技の主な結果は、次のとおりです。

◎新記録

●マラソン(五キロ) 上田和弥(中)十六分四十七秒

●一〇〇〇Mメドレーリレー 村木 二分十八秒一八

●砲丸投 山下美穂子(折)八M六

タイガー

V3達成

一般男子ソフトボール大会

第二十九回一般男子ソフト

ボール大会が、五月二十六日

鴻ノ巣グラウンドで行われま

した。参加十五チームは、終

始好ゲームを展開、その結果

ここ数年着々と力をつけてき

た、タイガーススポーツクラブがコメットクラブを見事シャットアウト、三回目の優勝を飾りました。



はさみ焼を知ろう



▲ 5月26日には、長崎ウエスレアン短大生40人が来館、楽画、ロクロなどを学びました。

見学増えてます!!

陶芸の館

昨年十一月二十六日にオープンした陶芸の館。同紙二月号で入館千人の方を紹介しましたが、その後連日たくさんの方が見学者が訪れ、五月末現在で九五〇〇人と急激に増えてきています。

浦郷館長は、「これまでの入館者は、六割近くが婦人団体です。史料展も好評ですが即売コーナーや楽画コーナーにも人気があつて、やきものが良く売れるようになりました。また、最近県内各地の小中学

校からの見学が増えました。残念なのが、町内の方が少ないことです。波佐見焼をPRするため、「どんどん来ていただきたいですね」と話しています。

間もなく、同館では入館一万人目を迎えます。まだ「陶芸の館」を訪れていない方、一度足を運んでみませんか。

入館無料
お問い合わせ「陶芸の館」(☎八五二二二四番)



田頭

ライスセンター

完成

田頭上農業機械利用組合(代表赤松武、組合員十一名)では、米麦の経営合理化を図るため、長崎県新農政推進特別対策事業の認定を受け、ライスセンターを建設、本年度の麦作より操業を開始いたしました。処理能力は三〇〇トン、事業費は、一、八七〇万円です。

「はさみ史談」第3号発刊

波佐見史談会では「はさみ史談」第3号を5月末に発刊しました。

本町出身の児童文学者として有名な福田清人先生の「我が家の古文書」をはじめ、

- ・金屋郷梅/木谷溜池の古文書
- ・波佐見俳句会の今昔
- ・李朝陶磁と波佐見焼
- ・ふるさとの地名考
- ・野々川郷/元制度と百年のあゆみ
- ・上波佐見村(町)議会議事録に見る窯業の変遷

その他8編の研究資料が盛り込まれ、たいへん充実した興味深い郷土史です。

購読ご希望の方は町公民館にお立ち寄りください。頒布価格は1冊千円です。



「県道稗木場有田線」誕生!!

町内南地区の主要交通道である町道西部線のうち、稗木場郷岩崎から村木峠の佐賀県境に至る延長約三・二キロメートルについては、近年増大する交通量と今後期待される発展性、重要性を考慮して、一般県道稗木場有田線として供用が開始されることになりました。

開始の期日は、六十年三月二十九日からで、区間は村木郷字池ノ尾一九番一から村木郷字東峠一八五四番二までとなっています。



これで町内の県道は六線で全延長は約三十五キロメートルとなります。

これらの県道内の掘削工事などに伴う道路の占用については、町を経由して県知事の許可が必要となります。なお、町内の県道六線の内訳は下表のとおりです。



県道現況表

路線名	延		長	
	延長	平均幅員	舗装率	率
(佐世保～嬉野)	11,732	7.7	11,732	100
(川棚～有田)	7,910	6.3	7,910	100
(塩田～波佐見)	2,097	6.1	2,097	100
(波佐見～山内)	5,364	5.9	5,364	100
(平瀬～佐世保)	5,151	5.2	5,151	100
(稗木場～有田)	3,253	6.0	3,253	100
合 計	35,507		35,507	100

一分間で計れます

自動血圧計役場に設置

町民の健康管理に役立てようと、腕を入れるだけで、だれにでも簡単に操作のできる自動血圧計を購入し、役場玄関に設置しました。これは国民健康保健事業の一環として設置したものでいつでも気軽に利用でき自分の血圧値を知ることが出来ます。

役場にこられた時、定期的に利用し、自分の健康管理に役立ててください。



●自主性を尊重する

親が子供に過剰な期待をかけるすぎると、子供は委縮してしまいます。また、子供の遊び相手や遊び方などに細かく口出しするのはよくありません。せつかく芽生えてきた積極性を摘み取ってしまうことになりかねないからです。子供の自主性を尊重しましょう。

●積極性を身につけさせよう

幼児期には人間としての知識や能力を急速に獲得していきます。こうした時期にこそ体を動かす遊びを通して、積極性を身につけさせる必要があります。積極性が、多くの友人関係をつくるうえで、より効果的だからです。

●遊び道具の与えすぎは考えもの

おもちゃ、ゲーム、テレビなど子供の遊びの対象となる物がたくさんあります。しかし、遊び道具の与えすぎやテレビの見すぎは、体を使わない、独り遊びを好む子供にしてし

子供を“つきあい上手”に

するための四つのポイント

- **けんかも成長の一過程**
子供の世界にけんかばかりはつまらない。見方によっては好ましい成長の一過程です。けんかの仕方が危険な場合は別にして、大人がすぐに手や口を出すのは考えもの。子供はけんかを通してお互いの考えを知り、相手を認めて譲ることも身につけていくのです。自分の主張を言い張るか、引っ込めるかの「呼吸」を覚え、友達とのつきあひも上手になつていくのです。



まわらないとも限りません。創造性や探求心を育てるためには、遊びの中に工夫する余地のあることが大切です。また、遊び道具が十分でなくても、お互いが譲り合うことで友達つきあひをうまくすることができるといふこともあつてよいでしょう。

お 礼

◎勤労者体育センター指定寄付

- 六十年成人者一同様(時計)
 - 波佐見町婦人会様(演壇)
 - 石橋ミサ様(湯のみ)
 - 波佐見町母子会様(花瓶)
- 以上の方々から寄付をいただきました。それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
- 波佐見町長 福田寛吾

善意の窓

- (五月二十五日現在)
- 香典返しにかえて
 - 三股 郷 中尾 和弘様
 - 御祖母故中尾スイ様
 - 井石 郷 測 豊様
 - 御母堂故測ウラ様
 - 折敷瀬郷 服部フサエ様



防ごう非行 助けよう立ち直り

—7月は「社会を明るくする運動」月間です



「社会を明るくする運動」は、わたしたち皆が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場から犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする運動です。

- 御尊父故服部万平様
- 岳辺田郷 春口 チマ様
- 御主人故春口功様
- 折敷瀬郷 山口 正人様
- 御尊父故山口正作様
- 田頭郷 原 綾子様
- 御主人故原栄二様
- 湯無田郷 山本謙次郎様
- 御夫人故山本キミエ様
- 折敷瀬郷 岩永 敏治様
- 御尊父故岩永慶一様
- 宿 郷 山口 究様
- 御母堂山口チク様
- 永尾郷 江添三太郎様
- 御夫人故江添ユキ様
- 志折郷 谷本 國人様
- 御尊父故谷本又八様
- 金屋郷 一瀬 勝美様
- 御夫人故一瀬タツ様
- 金一封
- 折敷瀬郷 田崎しづよ様

(町よりベット借用による謝礼として)

匿名希望者1名の方より
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町善意銀行
社会福祉法人
波佐見町社会福祉協議会
会長 福田 寛吾

お誕生おめでとう

- | 子の名 | 親の名 | 住所 |
|-------|-----|------|
| 中尾真菜美 | 恵秋 | 小樽郷 |
| 橋口真由子 | 文雄 | 湯無田郷 |
| 坂口香奈恵 | 洋之 | 金屋郷 |
| 浦川 智光 | 正承 | 金屋郷 |
| 田川麻衣子 | 武人 | 金屋郷 |
| 朝日 強 | 格 | 折敷瀬郷 |
| 山口三樹夫 | 正樹 | 折敷瀬郷 |
| 中尾 桂輔 | 純二 | 宿郷 |
| 川尻 匠 | 和則 | 宿郷 |

ご結婚おめでとう

- | | | |
|-------|------|------|
| 田崎奈緒美 | 博 | 宿郷 |
| 高村 淳美 | 健次 | 宿郷 |
| 笠山 麻衣 | 久幸 | 村木郷 |
| 久田 千春 | 和人 | 川内郷 |
| 久田 教士 | 明 | 乙長野郷 |
| 中川 明子 | 芳美 | 乙長野郷 |
| 川口 恵司 | 博明 | 志折郷 |
| 森田 治 | 佐世保市 | |
| 北村 楨子 | 永尾郷 | |
| 大坪 政美 | 佐世保市 | |
| 森 直子 | 永尾郷 | |
| 前田 宏信 | 佐世保市 | |
| 平田由美子 | 野々川郷 | |
| 藤武 正己 | 福岡県 | |
| 梅澤 法子 | 野々川郷 | |
| 溝口 光義 | 金屋郷 | |
| 一瀬 早苗 | 川棚町 | |
| 川浦 法道 | 折敷瀬郷 | |
| 笠原ひとみ | 多久市 | |
| 寺崎 昌之 | 東京都 | |
| 市嶋美津子 | 折敷瀬郷 | |
| 山村 豊昭 | 皿山郷 | |
| 東島美喜代 | 佐世保市 | |
| 高島 千秋 | 稗木場郷 | |
| 池田知栄子 | 佐世保市 | |
| 伊東 和則 | 山内町 | |
| 森 孝子 | 田ノ頭郷 | |
| 松添 孝行 | 川内郷 | |
| 木下 信子 | 川棚町 | |
| 辻 義弘 | 志折郷 | |
| 山下恵美子 | 佐世保市 | |

おくやみ申し上げます

- 平井アサエ 73歳 中尾郷
- 大比良キヨ子 53歳 三股郷
- 田崎 京三 84歳 三股郷
- 江添 ユキ 78歳 永尾郷
- 小田 爲次 85歳 小樽郷
- 福田 ユキ 68歳 小樽郷
- 秋月 信登 68歳 折敷瀬郷
- 水谷 隆雄 31歳 稗木場郷



巡回自動車文庫のお知らせ
県立図書館では、県内各地で巡回自動車文庫を開いています。七月十二日(金)は、町公民館で行われる予定です。時間は、午後一時三十分から三時まで。みなさんのご来場をお待ちしています。



申請免除制度

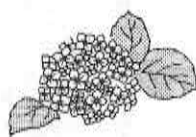
ご存じですか

申請免除制度とは、現在国民年金に加入されている方で、失業中や病気などの理由で収入がなく保険料をどうしても納められない方々が、申出によって保険料納付を免除してもらおう制度です。

これは、他の年金制度にはなく、国民年金加入者だけに優遇された制度です。

この免除を受けられる方は、必ず加入しなければならない強制加入者だけで、サラリーマンの奥さんなど任意加入者は該当しません。

保険料を滞納したり、免除



- 水道使用料
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 固定資産税

国民年金

申請の手続きを怠ったりしますと、将来、年金がもらえなかつたり、障害年金、母子年金などの給付も受けられなくなつたりします。保険料は未納のままにしないで免除の手続きをしましょう。

また、免除を受けた期間は年金を受けるための期間として算入されますが、年金額は三分の一に減額されます。

そこで、満額の年金をもらうためには、免除を受けた期間の保険料を、生活に余裕ができた時に納めることができます。追納制度を利用することが大切です。

この追納制度を利用すると、当時の保険料額で、十年前までさかのぼって納付することができます。

詳しくは、役場年金係へおたずねください。

児童手当の現況届

六月三十日まで

児童手当の「現況届」はお済みですか？

六月三十日までが受付期間です。

この児童手当現況届は、受給者の前年の所得状況や養育状況などを毎年六月一日現在で確認するためのものです。

もし手続きしないものと手当を受ける資格があつても六月分以降の手当が受給できなくなります。

必ず手続きしてください。
◎受付：役場住民福祉課福祉係

なお、印鑑を必ず持ってきてください。

国民年金標語コンクール実施中

国民年金課では、国民年金に対する意識の高揚を図るため、県民のみなさんから標語を募集しています。ふるって応募ください。

○応募方法
官製ハガキに作品、住所氏名、年齢、電話番号を

明記のこと。
○応募先

〒850

長崎市江戸町二一十三

長崎県生活福祉部

国民年金課

○賞の内容

優秀作品(金賞一点、銀賞二点、銅賞三点)には、賞状並びに賞品が贈られます。

優秀作品は、ステッカー、各種国民年金広報などに使用します。

なお、応募作品は返却しません。

○応募締切

昭和六十年七月三十一日

作年の金賞作品

「助けあう心で掛けよう 国民年金」

七月一日から登記関係の手数料の印紙が変わります

七月一日から、登記簿の謄抄本などの手数料を納付する場合、従来のように「収入印紙」ではなく、「登記印紙」によって納めていただくこととなります。ただし、売買や相続などによる所有権移転、

抵当権設定、会社設立等の登記の申請納付する登録免許税は、これまでどおり収入印紙で納付していただきますので

まちがいのないようお願いいたします。

なお、新たに販売される登記印紙は全国の集配郵便局や登記所、最寄りの郵便局、印紙売りさばき所で販売され、紙幣、二百円、四百円、千円、五百円の五種類です。詳しいことは、長崎地方事務局川棚出張所(☎八二一〇二二一七番)へおたずねください。

◎登記所へ印紙で納付するものは、次のように登記印紙で納付するものと従来通り収入印紙で納付するものの2種類になります。

登記印紙で納付するもの	収入印紙で納付するもの
<ul style="list-style-type: none"> ○ 登記簿の謄本又は抄本 ○ 地図又は建物所在図の写し ○ 登記簿又はその付属書類の閲覧 ○ 地図又は建物所在図の閲覧 ○ 登記事項に関する証明 ○ 印鑑の証明 ○ 確定日付 ○ 抵当証券 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 所有権保存、所有権移転、抵当権設定、登記名義人の表示変更、抹消等の不動産に関する登記 ○ 会社の設立、取締役の変更、本店移転、商号変更、解散等の商業法人に関する登記 ○ 委任状 ○ 売買契約書、抵当権設定契約書等